

## 厚生年金基金の運用体制等に関する調査結果 (詳細版)

### 1. 資産規模

(1) 平成22年度末における資産規模についてお答えください。

【回答結果】

選択肢	回答数	回答割合
① 30億円未満	7	1%
② 30～50億円未満	39	7%
③ 50～100億円未満	124	22%
④ 100～200億円未満	181	32%
⑤ 200～300億円未満	82	15%
⑥ 300～500億円未満	59	11%
⑦ 500～1000億円未満	39	7%
⑧ 1000億円以上	27	5%
計	558	100%

### 2. 金融商品取引法上の区分

(1) 金融商品取引法上の区分についてお答えください。

【回答結果】

選択肢	回答数	回答割合
① 特定投資家	106	19%
② 一般投資家	443	79%
③ 無回答	9	2%
計	558	100%

AIJ投資顧問会社に委託していた基金(88)における割合

	回答数	回答割合
① 特定投資家	22	25%
② 一般投資家	64	73%
③ 無回答	2	2%
計	88	100%

### 3. 運用体制

(1) 運用の基本方針を定めていますか。

【回答結果】

選択肢	回答数	回答割合
① 定めている	552	99%
② 定めていない	6	1%
計	558	100%

(定めていない理由)

- 毎年協議して決定するため
- 運用管理規定に基づき運用してきたため
- 運用商品は「標準型」と「総合口」を基本に実施、リスクの高い運用はしていない

(2) 運用に携わる役員及び職員についてお答えください。

(3) 平成24年3月1日時点の運用に携わる役員及び職員についての詳細

【回答結果】

選択肢	人数
① 国家公務員退職者	—
うち厚労省OB	—
② 地方公務員退職者	—
③ 特殊法人退職者	—
④ 独立行政法人退職者	—
計	402

※回答があった基金の全役職員数 2,065

(4) 資産運用委員会を設置していますか。

【回答結果】

選択肢	回答数	回答割合
① 設置している	501	90%
② 設置していない	57	10%
計	558	100%

① 年間の開催頻度をお答えください。

【回答結果】

選択肢	回答数	回答割合
① 1回	58	12%
② 2回	117	24%
③ 3回	87	18%
④ 4回	155	31%
⑤ 5回	34	7%
⑥ 6回	44	9%
計	495	100%

(5) 運用コンサルタントを採用していますか。

【回答結果】

選択肢	回答数	回答割合
① 採用している	150	27%
② 過去に採用していたが今は採用していない	26	5%
③ 採用していない	382	68%
計	558	100%

運用コンサルタントを採用しているまたは採用していたとお答えの場合

I. 運用コンサルタントの報酬の有無についてお答えください。

【回答結果】

有償かつ基金外部	175
有償かつ基金内部	1 (関連会社)

II. コンサルティングの事項についてお答えください。(※複数回答可)

【回答結果】

選択肢	回答数	回答割合
① 基本方針の策定・見直し	132	27%
② 資産配分の見直し	144	29%
③ 運用機関の選定及び見直し	155	31%
④ その他	62	13%
計	493	100%

III. 運用コンサルタントから、特定の運用機関を勧められたことがありますか。

【回答結果】

選択肢	回答数	回答割合
① ある	31	18%
② ない	143	81%
③ 無回答	3	2%
計	177	100%

IV. 運用コンサルタントから、特定の運用機関の特定の商品勧められたことがありますか。

【回答結果】

選択肢	回答数	回答割合
① ある	39	22%
② ない	135	76%
③ 無回答	3	2%
計	177	100%

#### 4. 運用機関の選定及び評価

(1) 運用機関の選定及び評価についての基本方針を定めていますか。

【回答結果】

選択肢	回答数	回答割合
① 定めている	438	78%
② 定めていない	120	22%
計	558	100%

(2) 運用機関に関する情報の主な収集先についてお答えください。(※複数回答可)

【回答結果】

選択肢	回答数	回答割合
① セミナー等への参加	469	29%
② 専門誌等	304	19%
③ 個別の運用機関からの説明	508	32%
④ 他の基金からの情報	238	15%
⑤ その他	74	5%
⑥ 無回答	2	0%
計	1,595	100%

(3) 運用機関の選定及び見直しについて、どのくらいの頻度で実施していますか。

【回答結果】

選択肢	回答数	回答割合
① 1年に1度	164	29%
② 2年に1度	48	9%
③ 3年に1度	176	32%
④ その他	134	24%
⑤ 実施していない	34	6%
⑥ 無回答	2	0%
計	558	100%

(4) 運用機関の選定及び見直しの過程で、外部機関の意見聴取を行っていますか。

【回答結果】

選択肢	回答数	回答割合
① 行っている	369	66%
② 行っていない	181	32%
③ 無回答	8	1%
計	558	100%

I. 意見徴収を行っている機関をお答えください。(※複数回答可)

【回答結果】

選択肢	回答数	回答割合
① 資産運用委員会	311	60%
② 運用コンサルタント会社	143	28%
③ その他	64	12%
④ 無回答	1	0%
計	519	100%

(5) 運用機関の選定及び見直しの過程で、どのような点を重視していますか。(※複数回答可)

【回答結果】無回答67

選択肢	回答数	回答割合
① 投資指針	310	14%
② 運用プロセス	313	14%
③ 投資対象資産	372	17%
④ リスク管理の方法	364	17%
⑤ 運用体制	339	16%
⑥ 運用実績	407	19%
⑦ その他	56	3%
計	2,161	100%

I. そのうち、一番重視するものをお答えください。

【回答結果】無回答36

選択肢	回答数	回答割合
① 投資指針	42	6%
② 運用プロセス	74	10%
③ 投資対象資産	95	13%
④ リスク管理の方法	114	16%
⑤ 運用体制	76	11%
⑥ 運用実績	282	40%
⑦ その他	29	4%
計	712	100%

(6)運用機関の選定及び見直しの過程では、どのような方法で運用機関側(あるいはその候補)の実態把握を行っていますか。(※複数回答可)

【回答結果】無回答21

選択肢	回答数	回答割合
① 直接現地に出向いて調査する	42	4%
② 直接面談してヒアリングなどを行う	509	52%
③ 書面の提出を求める	348	36%
④ その他	75	8%
計	974	100%

(7)運用機関の評価について、どのくらいの頻度で実施していますか。

【回答結果】無回答2

選択肢	回答数	回答割合
① 1年に1度	332	60%
② 2年に1度	24	4%
③ 3年に1度	102	18%
④ その他	90	16%
⑤ 実施していない	8	1%
計	556	100%

(8)運用機関の評価では、どのような点を評価の対象としていますか。(※複数回答可)

【回答結果】無回答6

選択肢	回答数	回答割合
① 投資指針	290	15%
② 運用プロセス	320	17%
③ リスク管理の方法	390	20%
④ 運用体制	336	18%
⑤ 運用実績	534	28%
⑥ その他	45	2%
計	1,915	100%

(9)運用機関に求めている報告の内容についてお答えください。(※複数回答可)

【回答結果】

選択肢	回答数	回答割合
① 運用実績	556	37%
② 資産残高	502	33%
③ 運用体制	368	24%
④ その他	86	6%
計	1,512	100%

## 5. 監査

(1) 監査は誰が行っていますか。(※複数回答可)

【回答結果】

選択肢	回答数	回答割合
① 内部の監事	524	84%
② その他	98	16%
計	622	100%

(2) 監査を行っている頻度をお答えください。

【回答結果】無回答4

選択肢	回答数	回答割合
① 毎月	172	31%
② 年6回	2	0%
③ 年5回	4	1%
④ 年4回	150	27%
⑤ 年3回	2	0%
⑥ 年2回	3	1%
⑦ 年1回	218	39%
⑧ 2年に1回	2	0%
⑨ 適宜	1	0%
計	554	100%

(3) 監査を行っている項目をお答えください。(※複数回答可)

【回答結果】無回答8

選択肢	回答数	回答割合
① 運用体制	591	21%
② 受託機関の選定方法及び契約関係	1334	47%
③ 資産運用状況の把握	908	32%
計	2,833	100%

## 6. 代議員会、加入員等、事業主への報告

(1) 管理運用業務に関する情報を代議員会にどの位の頻度で報告していますか。

【回答結果】無回答3

選択肢	回答数	回答割合
① 毎月	25	5%
② 年6回	1	0%
③ 年4回	71	13%
④ 年3回	5	1%
⑤ 年2回	438	79%
⑥ 年1回	13	2%
⑦ 開催の都度	2	0%
⑧ 報告していない	0	0%
計	555	100%

I. 代議員会に報告している事項についてお答えください。(※複数回答可)

【回答結果】無回答2

選択肢	回答数	回答割合
① 運用の基本方針及び運用ガイドライン	360	27%
② 運用結果	545	41%
③ 理事会における議事の状況	365	27%
④ その他	61	5%
計	1331	100%

(2) 加入者に対し、管理運用業務に関する情報をどの位の頻度で周知していますか。

【回答結果】無回答1

選択肢	回答数	回答割合
① 毎月	12	2%
② 年6回	2	0%
③ 年4回	46	8%
④ 年3回	4	1%
⑤ 年2回	282	51%
⑥ 年1回	200	36%
⑦ 随時	3	1%
⑧ 報告していない	8	1%
計	557	100%



I. 加入者に周知している事項についてお答えください。(※複数回答可)

【回答結果】

選択肢	回答数	回答割合
① 積立金の運用収益または運用損失	529	39%
② 資産の構成割合	433	32%
③ その他積立金の運用概要等	256	19%
④ 運用の基本方針の概要等	133	10%
⑤ その他	18	1%
計	1369	100%

(3) 事業主に対し、管理運用業務の状況に関する情報提供を定期的に行っていますか。

【回答結果】無回答4

選択肢	回答数	回答割合
① 行っている	519	94%
② 行っていない	35	6%
計	554	100%

## 7. AIJ投資顧問株式会社への委託について

(1) AIJ投資顧問株式会社への委託をしていますか。該当する番号を記載してください。

【回答結果】

選択肢	回答数	回答割合
① 委託している	71	13%
② 今は委託していないが過去に委託していた	17	3%
③ 検討したが委託していない	59	11%
④ 委託の検討もしたことがない	277	50%
⑤ AIJ投資顧問株式会社の存在自体を知らない	134	24%
計	558	100%

運用に携わる役職員のうち国家公務員等退職者がいる基金

選択肢	回答数	回答割合
① 委託している	44	13%
② 今は委託していないが過去に委託していた	8	2%
③ 検討したが委託していない	39	11%
④ 委託の検討もしたことがない	181	51%
⑤ AIJ投資顧問株式会社の存在自体を知らない	80	23%
計	352	100%

II. AIJ投資顧問株式会社への決定はどのような方法で行われましたか。

【回答結果】(88基金)

選択肢	回答数	回答割合
① 理事会等に諮った	40	35%
② 運用コンサルタント会社に相談	2	2%
③ 資産運用委員会に諮った	61	54%
④ その他	11	10%
計	114	100%

運用に携わる役職員のうち国家公務員等退職者がいる基金(52基金)

選択肢	回答数	回答割合
① 理事会等に諮った	21	30%
② 運用コンサルタント会社に相談	2	3%
③ 資産運用委員会に諮った	39	57%
④ その他	7	10%
計	69	100%

(2)どのようにしてAIJ投資顧問株式会社の存在を知りましたか。

【回答結果】

選択肢	回答数	回答割合
① 基金間の交流の場などで他基金から話を聞いた	15	14%
② セミナーで勧められた	4	4%
③ 運用コンサルタントに紹介された	5	5%
④ 個別に勧誘された	52	49%
⑤ その他	31	29%
計	107	100%

運用に携わる役職員のうち国家公務員等退職者がいる基金(52基金)

	回答数	回答割合
① 基金間の交流の場などで他基金から話を聞いた	8	12%
② セミナーで勧められた	3	5%
③ 運用コンサルタントに紹介された	3	5%
④ 個別に勧誘された	32	49%
⑤ その他	19	29%
計	65	100%